

教科目名 国語総合 (General Japanese)

学科名・学年 : 全学科 2年

単位数など : 必履修 2単位 (前期1コマ, 後期1コマ, 学習保証時間45時間)

担当教員 : 相本正吾

授業の概要			
・現代文(評論文・随想・現代詩・短歌・俳句・川柳)及び古文・漢文を読み,その読解・鑑賞・内容に関する文章作成や意見交換を行う。また、「表現編」として、言語表現力の向上に向けて、作文や、発表・討議も行う。 ・作成したプリントを試験範囲とした「漢字・語句の小テスト」を二～三週間ごとに行い,平常点の一部にする。 ・年二回、授業で文学作品や文章の創作を行う「創作大会」を実施する。			
達成目標と評価方法		大分高専目標 (A1) (G1), JABEE 目標 (a) (f)	
(1) 現代文(評論文・随筆・現代詩・短歌・俳句・川柳)に親しみ,読解や鑑賞の基礎・応用を身につける。(定期考査・提出課題) (2) 古文・漢文・漢詩の読解の基礎力・応用力をマスターする。(定期考査、小テスト) (3) 文章の内容や箇所についての問いに対して的確に文章にまとめる作文力や発表力を身につける。(課題ノート、提出課題、発表) (4) 常用漢字の書き取り読み取りや語句(慣用句・四字熟語)の力をつける。(定期考査、「漢字・語句の小テスト」)			
回	授業項目	内 容	理解度の自己点検
1	ガイダンス、現代文(1)	随想(1)の読解と,問いを設けての作文作成を行う。	【理解の度合い】
2	現代文(2)	小説(1)の読解と,問いを設けての作文作成を行う。	
3	現代文(3)	評論文(1)の読解と,問いを設けての作文作成を行う。	
4	古文(1)	説話の読解と,問いを設けての作文作成を行う。	
5	古文(2)	随筆の読解と,問いを設けての作文作成を行う。	
6	表現(1)	スピーチと手紙文。敬語の復習(1)。	
7	現代文(4)	評論文(2)の読解と,問いを設けての作文作成を行う。	
8	前期中間試験		【考査の点数】 点
9	中間試験の解答と解説 現代文(5)	現代詩の読解・鑑賞と,問いを設けての作文作成を行う。	【理解の度合い】
10	現代文(6)	小説(2)の読解と,問いを設けての作文作成を行う。	
11	創作大会(第1回)	創作大会を行う。	
12	漢文(1)	史伝の読解と,問いを設けての作文作成を行う。	
13	漢文(2)	漢詩(1)の読解と,問いを設けての作文作成を行う。	
14	表現(2)	報告文の作成と口頭報告。	
15	前期期末試験 期末試験の解答と解説		
16	現代文(7)	評論文(3)の読解と,問いを設けての作文作成を行う。	【理解の度合い】
17	現代文(8)	短歌・俳句・川柳の読解と,問いを設けての作文作成を行う。	
18	古文(3)	軍記物語の読解と,問いを設けての作文作成を行う。	
19	古文(4)	歌物語と和歌の読解と,問いを設けての作文作成を行う。	
20	古文(5)	日記・紀行文の読解と,問いを設けての作文作成を行う。	
21	表現(3)	意見文の作成。	
22	現代文(9)	評論文(4)の読解と,問いを設けての作文作成を行う。	
23	後期中間試験		【考査の点数】 点
24	中間試験の解答と解説 現代文(10)	近代詩の読解と,問いを設けての作文作成を行う。	【理解の度合い】
25	現代文(11)	小説(3)の読解と,問いを設けての作文作成を行う。	
26	創作大会(第2回)	創作大会を行う。	
27	漢文(3)	漢詩(2)の読解と,問いを設けての作文作成を行う。	
28	漢文(4)	『論語』の文章の読解と,問いを設けての作文作成を行う。	
29	表現(4)	テーマを決めて討論を行う。敬語の復習(2)。	
30	後期期末試験 期末試験の解答と解説		
履修上の注意	各文章の内容に関連する文章や作品をプリントでも読んでいき,それらのプリントも考査の範囲に入れることもあるので,保管しておくこと。		【総合到達度】
教科書	『精選 国語総合』(明治書院),『精選国語総合 学習課題ノート』(明治書院)		
参考図書	『新詳説 国語便覧』(東京書籍。前年度に使用した分の継続。)		
関連科目	国語総合(1年),現代文(3年)		
総合評価	4回の考査の平均点×0.7+小テストや提出課題の成績(30点満点)。 ・総合評価が60点以上を合格とする。		
			【総合評価】 点

